



学校教育目標 心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切りひらく生徒の育成
校 訓 「 自主・創造・敬愛 」 R1. 9. 24発行 文責 校長 松崎大樹

「令和」最初の体育大会 553名の頑張りで

生徒一人一人の花が開花した、素敵な一日になりました。

保護者・地域の皆様には、たくさんの温かい激励の言葉をいただき、誠にありがとうございました。

暑さ寒さも彼岸までと言われますが、体育大会が終了すると共に、野山には赤い彼岸花が咲き始め、さわやかな秋が到来してきました。しかしながら、そんな矢先の台風17号の長崎県への最接近。大村市内もかなり強い暴風雨に見舞われたため、保護者の皆様の被害等を心配していたところでした…。今年も酷暑や台風・豪雨に気を抜けない日々が続いていただけに、何をすることも最適な、このさわやかな秋という季節が、少しでも長く続くことを切に願っているところで。

さて、去る9月15日(日)に開催しました本校第34回体育大会に際しましては、保護者並びに地域の皆様より、たくさんのご参観と温かい激励の言葉をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、本年度の体育大会スローガン「開花～新たな歴史を今ここに～」のもと、553名の生徒たちは競技に演技にグラウンド狭しと躍動し、練習の成果を十分に発揮することができました。これもひとえに皆様方のお力添えによるものと深く感謝しております。この体育大会の成功を、更なる大村中学校の発展と生徒一人一人の自己実現のための力として、生徒たちと共に邁進して参ります。今後とも本校教育活動にご協力とご支援のほどよろしくお祈りします。



体育大会の輝き、そして頑張りを、次の自分の生き方につなげていく。 そのために大切なこと。それは、「切り替え」と「新たな目標設定」だと考えます!

体育大会を通して、本校の生徒達は、一つ一つの活動に一生懸命に取り組むことができる、素直で、誠実な生徒達であるということ改めて認識することができました。また、当然ながら、そこにはこれまでご指導いただいた先生方の確かな力添えがあったことも間違いありません。だからこそ、今回の体育大会を通して、ご覧いただきました現在の大村中学校の姿は、まさに生徒達と先生方が思いを一つにして作り上げた「チーム大中」の姿であると思っています。

そんな、「チーム大中」の生徒一人一人にとって、この秋という季節を「実りのある秋」にするために、私達教師が、そして保護者の方々が、一番身近な大人として何を伝え、何を意識させていけばいいのか? もちろん今回の体育大会での頑張りを賞賛し、生徒の自己肯定感や自己有用感を高めていくことはとても大切なことだと思います。

しかし、それだけで終わらせるのではなく、「体育大会の輝き、そして頑張りを、次は自分の生き方につなげていく」。その方向性を示唆し、新たな一歩につなげられるよう支援していくことも、より必要なことだと思うのです。

そして、そのために大切なこと、それが「切り替え」と「新たな目標設定」だと考えます。過去の栄光に固執することなく、次の栄光を成し遂げるために「切り替え」をし、「新たな目標」に向かって歩み出す。またその中でこそ、これまでの経験や知識というものが生きてくるのだと思います。

中学3年生は進路決定まであと2ヶ月を切りました。また1・2年生もそんなに遠い未来のことではありません。ぜひ、ご家庭でも、生徒一人一人が自分の力で新たな一歩を踏み出せるよう、この「切り替え」と「新たな目標設定」の2つのキーワードをもとに、お子様方との話し合い・温かい励ましの声かけをよろしくお祈りします。

1・2年の生徒・保護者のみなさんへ

速報 「令和3年度長崎県公立高等学校入学者選抜制度の改善方針」 が示されました。現2年生～が対象です。ご一読ください！

新しい時代に求められる資質・能力の育成を目指す新学習指導要領が2021年から完全実施される中、新しい価値を創造できる人材や、困難なことに果敢にチャレンジできる人材の育成が求められています。また、本県においては、地域活性化に貢献する人材の育成への期待も大きいものがあります。

このような状況を踏まえ、各高等学校が示す求める生徒像をもとに、生徒が主体的に学校を選ぶことができ、生徒の学ぶ意欲や多様な能力が評価される入学者選抜となるようにと長崎県教育委員会から「長崎県公立高等学校入学者選抜制度の改善方針」が発表されました。

今回は入学者選抜制度の骨子の発表であり、詳細については、まだ明らかになっていませんが、生徒達の計画的・継続的な学習の取組の一助となれば思い、まずは速報として生徒・保護者の皆様へお知らせします。現中学校2年生、1年生が対象となりますので、ご一読いただく中で、ご家族でも話題にしていただければ幸いです。よろしくお祈りいたします。



「令和3年度長崎県公立高等学校入学者選抜制度の改善方針」

1. 主な内容

- ・「推薦入学者選抜と一般入学者選抜」から「前・後期入学者選抜」に変更する。
- ・前期選抜の選抜方法は各高校で選択し、実施する。
- ・現行の一般入学者選抜で実施している志願変更並びに学力検査(数学・英語)の難易度の異なる選択問題を廃止する。
- ・現在の中学2年生が受検する令和3年度入学者選抜からの変更とする。

2. 前・後期 入学者選抜(全日制課程及び定時制課程昼間部 について)

(1) 前期選抜

- ①実施時期 2月1日を基準日とする。
- ②募集定員 全募集定員の5%～50%の範囲で各高校が学科別に定める。
- ③志願区分

A 特色選抜

各高校が示す育成したい生徒像・求める生徒像を理解し、当該高校で学ぶ意欲を持つ者が志願する。

B 文化・スポーツ特別選抜

文化・スポーツの各種大会等で優れた実績を有する者又は部活動で優れた資質や能力を有する者で、入学後も継続的に活動を希望する者が志願する。

④選抜方法

調査書その他必要な書類のほか、次の方法から各高校が選択して実施する検査の結果を資料として選抜を行う。なお、複数の方法を選択することができる。

A 特色選抜

基礎学力検査(国語・数学・英語)、面接、プレゼンテーション、実技、作文・小論文

B 文化・スポーツ特別選抜

基礎学力検査(国語・数学・英語)、面接、実技、作文・小論文

*基礎学力検査は県教育委員会が作成する。

*「A 特色選抜」「B 文化・スポーツ特別選抜」とともに、調査書その他必要な書類及び各高校で定めた検査について、各高校でそれぞれの比重を定めて選抜を行う。



(2) 後期選抜

- ①実施時期 3月上旬
- ②募集定員 全募集定員から前期選抜合格者数を減じた数
- ③選抜方法 調査書その他必要な書類のほか、学力検査(国語・社会・数学・理科・英語)、及び面接の結果を資料として選抜を行う。
- *学力検査は県教育委員会が作成する。
- *調査書その他必要な書類、学力検査、面接について、各高校でそれぞれの比重を定めて選抜を行う。
- *現行の一般入学者選抜で実施している志願変更並びに学力検査(数学・英語)の難易度の異なる選択問題は廃止する。

3. 定時制 課程夜間部、通信制 課程、連携型中高一貫教育に係る選抜、離島留学 特別選抜について

令和3年度長崎県公立高等学校入学者選抜の基本方針により定める。

進路選択とは、「将来希望する“なりたい自分”へ一歩でも近づける方法を見つける。」ということであり、またその方法を見つけた時、「日々の学習に継続的に取り組む。」ことで、自分で成し遂げるための力を身に付けていくことだと思います。